

販促カレンダー<9月> 長月

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
福島九月堂御籠り				彼岸明け、和歌山日前神宮・國懸神宮例大祭、秋の社日			●秋分の日、彼岸中日		秋の全国交通安全運動(ゝ30日)	彼岸入り、動物愛護週間(ゝ26日)					●敬老の日、京都石清水八幡宮石清水祭	神奈川鶴岡八幡宮例大祭(ゝ16日)	世界の法の日、大阪岸和田たんじり祭(ゝ14日)	福岡宮崎宮放生会(ゝ18日)		二百二十日	重陽、救急の日、滋賀多賀大社九月古例祭		白露(ゝ22日)	東京北澤八幡神社例大祭(ゝ7日)					防災の日 富山おわら風の盆(ゝ3日)

高齢者向け小規模シェアハウス、国が全国展開へ

2025 年 6 月 3 日 日本経済新聞

政府は高齢者向けの小規模シェアハウスを全国に展開する。「地方創生交付金」を活用して整備を支援する。老朽化が進む特別養護老人ホーム(特養)やリハビリテーションの施設を転換する。人口減少が進む過疎地で老後も安心して暮らせる環境をつくる。

3日に開いた地方創生を議論する有識者会議で「地方創生2・0基本構想」の原案を示した。6月中をめどに取りまとめる。石破茂首相は地方創生を看板政策に掲げる。なかでも「小規模・地域共生ホーム型CCRC(生涯活躍のまち)」の普及に力を入れている。基本構想で施策を「それぞれが持つ能力を希望に応じて発揮し、生きがいをもって暮らすことができる場」と位置付ける。

政府は2025年度予算で地方創生交付金を24年度当初に比べて倍の2000億円を計上した。24年度補正予算とあわせて3000億円用意している。社会福祉法人や医療法人、地域のNPO法人による運営を想定する。居住者は単身の高齢者や高齢同士の夫婦、中高年の単身者ら。健康なあいだは施設の業務や地域共生に関する仕事に従事してもらう。業務内容に応じて賃金を支払う。

主に人口減少が進む過疎地での普及を視野に入れる。総務省によると21年度時点で全国の自治体のおよそ半数が過疎地域に該当する。住み慣れた場所で老後をすごせるように居住空間を確保する。地方の高齢者や中高年層の都会への流出を防ぐ。障害者グループホームを併設する形態の施設もつくる。親を亡くした障害者の住まいとする。

家賃は年金でまかなえる水準を目安とする。24年度の基礎年金の満額は月6万8000円。家賃をおさえて、高齢者の親を持ち都会に働きに出た世代の負担の軽減にもつなげる。都会に出た子が、親を自分が住む場所に近い高齢者施設へ入居させようと試みるものの、入居時の費用や利用料金が高い例が少なくない。

日本版CCRCは首相の肝いり政策だ。首相周辺は「地方創生の取り組みのなかでもひときわ思い入れが強い」と語る。3月に長野県伊那市でCCRCの現場を視察した。視察後、記者団に「CCRCのポイントはコミュニティだ。小さな規模で地域の人たちが色々な世代で集まるのが新しい形だ。むしろ過疎地はこういうほうが望ましい」と述べた。

マスコミ通信

 国際経営株式会社
KOKUSAI KEIEI co.,ltd
2025 年
9 月号

死後の手続きを最短で済ませられる 最強のアイテムはマイナンバーカード

女性セブン 2025年7月31日・8月7日号

死後の手続きを最短で済ませられる『最強アイテム』は、マイナンバーだ。夫がこれを持っていれば、厚生年金・国民年金受給権者死亡届の提出（日本年金機構にマイナンバー登録がある場合）のほか、国民健康保険や勤務先の健康保険、後期高齢者医療保険などの資格喪失手続きも、死亡届の提出と同時に自動で処理されるため、面倒な手続きが不要になる。マイナンバーカードを作成しておけば健康保険証、運転免許証、印鑑登録証明書などと同じく、亡くなった後に使用されることがないため返納する必要もない。

日本年金機構にマイナンバー登録がない場合は、厚生年金は10日以内、国民年金は14日以内に受給権者死亡届を年金事務所に提出しよう。年金の手続きは、忘れると大損につながる。FPラウンジ代表でファイナンシャルプランナーの豊田真弓さんが言う。「受給権者死亡届を出さないまま年金が振り込まれると、場合によっては不正受給を疑われることがあります」

受給権者死亡届は、年金事務所に提出する。その際、同時に「請求しない」ともらえない年金の手続きも忘れてはいけない。年金は2か月ごとに振り込まれるため、亡くなると必ず、その前後いずれかの月の分の「未支給年金」が発生し、これは請求しないと受け取れないのだ。予定年専門ファイナンシャルプランナーの三原由紀さんが語る。「未支給年金の請求期限は死亡から5年以内ですが、受給権者死亡届や遺族年金との請求と同時にに行えるので、忘れないうちにまとめて請求しましょう」



オンライン火葬予約で 年間560件分の 業務削減

終活や弔いへの関心が高まるなか、厚生労働省によれば、2024年の死亡者数は約162万人となり、4年連続で過去最多。2040年頃に約167万人でピークを迎える見通しで、ますます火葬場の需要は高まると考えられています。

スマート火葬予約

岐阜県飛騨市役所と沖縄県うるま市「公益財団法人いしかわ斎苑」は、これまで電話・FAXを利用していた火葬場の予約をデジタル化し、2025年から本格稼働しました。飛騨市では予約がオンライン化され電話対応はほぼゼロ。窓口中断と宿直呼び出しがほぼ解消されています。いしかわ斎苑では稼働率が約1割向上し、地域の火葬受入能力の拡大にも貢献しています。

近年、死者数の増加に伴い、火葬場では担当者の負担増や、順番待ちに関する課題などが挙げられています。デジタル化によつて、こうした負担を緩和できると考えています。

アナログ予約の限界

火葬場や市役所では「紙」に死者の名前や火葬時間を記載し、FAX等で資料を関係各所へ送るといったアナログな業務に取り組んでいました。こうしたアナログ予約が調整の遅延やダブルブッキングの温床となっていました。当社ではこうした状況を解消しようと、火葬場の業務に特化した形の予約管理などができるサイトを開発。岐阜と沖縄の火葬場に導入した結果、電話対応時間の大幅削減、火葬予約の迅速化など効果を発揮しました。（LDT株式会社）

飛騨市役所のコメント

スマート火葬予約導入で、葬儀社さんは現場で火葬炉の空き時間を即確認・即予約でき、私たち職員も窓口や宿直中の電話対応が激減。年間約560件のやり取り時間が大幅に削減され、火葬予約が迅速・確実になったと実感しています。

2025年7月30日
PR TIMES（LDT株式会社）

お寺さんの個人情報

お彼岸のこの時期、「お墓参りに来たのですが、〇〇さんのお墓はどこですか?」とか、「過去帳を見せてください。」という方が増えるんだけど、困ってしまうのよね。基本的に『その家の祭祀継承者に確認をとらないと教えられない』というスタンスなんだけど、「せっかく遠くから来たのに!」とか言われちゃうと…

正直、すぐ教えちゃった方が楽なのよ。でも、プライバシーの観点からそれは出来ない。家族で揉めている場合とか、親族に扮した身元調査の場合もあるし。わたしたちは檀家さんのプライバシーを守っているのに、教えてくれない不親切な寺扱いされてしまう。やるせない。

お墓の場所すら知らない親戚…そもそも、その家の人に直接聞けないような間柄…わたしが「当主さんに確認しますね」と言うのと「それだけはやめてください」と言う人…そりゃ警戒しますよ。この時代だもの。

たまたま寺に嫁いだだけの女
すみれ@zuuutrusubannさんの
Xコメント

率先励行 葬儀会館の取組み

新たなサービスとして
注目が集まる
遺体安置施設

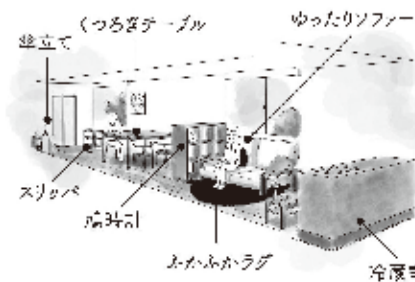
直葬や一日葬、家族葬にはそれぞれコンパクトゆえのデメリットがあるが、そうした不満点を捉えた新たなサービスも登場しているという。現在、注目を集めるのが「遺体安置所」だ。多死社会が進行し火葬場不足となっている首都圏の火葬待ち期間は現在、平均1週間と言われる。その待ち時間を使って故人と十分なお別れの時間を作るサービスが登場し、需要が高まっているという。

火葬待ちの間に24時間、いつでも遺体と対面できる遺体安置サービスが目立っています。東京都西多摩郡にある秋川霊園の遺体安置施設「よりそうところ」などは最新技術を採用した霊安室を完備し、お別れの時間を過ごすことができます。簡素化しつつ、満足度も高い。そんな新様式

が出てきているようだ。

週刊ポスト2025年8月1日号

よりそうところには、最新技術を採用した冷蔵室を完備しております。ご遺体の変化を遅らせ、生前の姿に近い状態を長期間保つことができます。また、ドライアイスもほとんど必要としませんので、ドライアイスによるご遺体の損傷や、ご遺族様が二酸化炭素中毒になる心配もありません。



秋川霊園 お葬式のかかりより

大和式礼の式場前で
組踊りを楽しむ

大和東にある葬儀社「大和式礼」では、10年以上前から神奈川大和阿波おどりの本大会で同社前の駐車場を「組踊り」の演舞場として提供、イベントの盛り上がり貢献してきた。

同社の遠藤さんによると、当時の所長が実行委員長として阿波おどりに携わっていた縁があり、「よかつたらぜひ使ってください」と当時の所長が実行委員会に申し出たという。

7月26日・27日の本大会中は、同社前の演舞場で組踊りを披露する。会場では観覧席が100席ほど用意されるほか、お茶の無料配布もある。

遠藤さんは「唯一、組踊りを観ることが出来る会場です。楽しく安全に過ごしていただけるよう努力しておりますので、ぜひお越しください」と話している。

2025年7月25日 dmenuニュース

旅館のようにくつろ
げる家族葬専用式場

「株式会社森の庵」(福岡県)は2025年7月に家族葬専用式場を新規オープン。森の庵では、ご葬儀を「故人との最期の家族旅行」と考え、居心地の良さをとことん追求した会館で「葬儀を執り行っておりま

す。木のぬくもりを感じる式場は、故人様との最期のひとときをゆったりとお過ごしただくために最適な空間です。木目と白を基調とした明るく空気で、ご家族様それぞれの想いを形にする葬儀のお手伝いをさせていただきます。



2025年7月24日
PR TIMES (株式会社森の庵)

相続川柳

親子で相続を考える会
(遺産相続コンシェルジュ
掲載) 第6回相続川柳の
受賞作品です。



亡き人に
似た顔集い
受け継がれ
(女性 50代 私も子であり母であり)

一人っ子
揉める相手も
財もなく
(女性 60代 C・K)



へそくりも
積もれば財産
母強し
(男性 70代 あめよし)



株式会社鎌倉新書
コレカラ終活フェア運営事務局

語り愛

カレンダー

● 九月のご命日 ●

「故人様と同じ日に、

こんな方がお亡くなりになっています…」

そんな一言をきっかけに、

傷心の喪主様へ、さりげないたわりのお声がけを。

一日(月)

昭和九年(一九三四年)

竹久夢二(画家)

数多くの美人画を残す。その抒情的な作品は「夢二式美人」と呼ばれ、大正浪漫を代表する画家。

二日(火)

昭和四十四年(一九六九年)

ホー・チ・ミン(政治家)

植民地時代からベトナム戦争まで、ベトナム革命を指導した。

三日(水)

明治十四年(一八八一年)

イワン・ツルゲーネフ(作家)

十九世紀ロシア小説家の一人。『父と子』、『初恋』などを著し西欧へのロシア文学の紹介に大きな役割を果たした。

四日(木)

昭和四十年(一九六五年)

アルベルト・シュヴァイツァー(医師)

医療伝道を実践してきたことに対して一九五二年にノーベル平和賞を受賞した。神学者・哲学者・オルガニストとしても活躍。

五日(金)

昭和六十一年(一九八六年)

六代目笑福亭松鶴(落語家)

「上方落語界の四天王」のひとりと呼ばれた落語家。「真打の大ネタ」と称される「らくだ」を得意とした。

六日(土)

平成十年(一九九八年)

黒澤明(映画監督)

世界的に名が知られた日本映画の巨匠。日本では「世界のクロサワ」と呼ばれた。代表作は『七人の侍』、『赤犬』など。

七日(日)

昭和十八年(一九四三年)

上山英二郎(経営者)

大日本除虫菊(金鳥)創業者・元社長。一九〇二年に日本初の渦巻き型蚊取り線香を発売した。

八日(月)

昭和五十六年(一九八一年)

湯川秀樹(物理学者)

中間子の存在を理論的に予言。後に理論の正しさが証明され、一九四九年に日本人として初めてノーベル賞を受賞した。

九日(火)

昭和五十一年(一九七六年)

毛沢東(政治家)

中国共産党の創立、中華人民共和国を建国する。死去するまで同国の最高指導者の地位にあった。

十日(水)

昭和八年(一九三三年)

古賀春江(洋画家)

本名は亀雄。大正期に活躍した男性の洋画家。日本の初期のシュルレアリスムの代表的な洋画家。

十一日(木)

正徳二年(七三二年)

ジョバンニ・ド・メニコ・カッシーニ(天文学者)

木星の大赤斑や土星の四つの衛星を発見したほか、経度の計測に成功した。

十二日(金)

昭和四十三年(一九六八年)

トミー・アーマー(ゴルフ)

クラブの改良と製作に情熱を注ぎ、現在でも世界的逸品として愛好者が多い。

十三日(土)

天正十年(一五九二年)

ミシェル・ド・モンテーニュ(哲学者)

人間の生き方を探求して綴り続けた著書『エッセー』は、フランスのみならず各国に影響を与えた。

十四日(日)

昭和五十七年(一九八二年)

グレース・ケリー(俳優)

『喝采』でアカデミー主演女優賞を受賞。モナコ大公レーニエ三世と結婚した。

十五日(月)

平成二年(一九九〇年)

土門拳(写真家)

社会的リアリズムに立脚する報道写真家。日本の著名人や庶民などのポートレートを撮影した。

十六日(火) 大正十二年(一九三三年)

大杉 栄(社会運動家)

思想家、作家、社会運動家、アナキスト。『ファープル昆虫記』の翻訳でも知られる。

十七日(水) 友引 天明六年(七八六年)

徳川 家治(政治家)

江戸幕府第十代将軍。余暇を趣味の世界に没頭。将棋は奥義を極め『将棋致格』を著した。

十八日(木) 天明三年(七八三年)

レオンハルト・オイラー(数学者)

指数関数と三角関数の間の関係を与えるオイラーの公式ほか解析学に多大な業績を残した。

十九日(金) 明治三十五年(九〇二年)

正岡 子規(俳人)

俳句、短歌、新体詩、小説、評論、随筆など多方面に渡り創作活動を行う。

二十日(土) 大正二年(九三三年)

岡倉 天心(美術家)

横山大観・菱田春草らと日本美術院を創立。ポストン美術館の東洋部長となり、日本美術を紹介した。

二十一日(日) 昭和八年(九三三年)

宮沢 賢治(作家)

詩人、童話作家。郷土岩手に基づいた創作を行う。『風の又三郎』『銀河鉄道の夜』で知られる。

二十二日(月) 友引 平成八年(九六六年)

藤子・F・不二雄(漫画家)

藤子不二雄^①と共に藤子不二雄としてコンビを組み作品を発表。代表作は『ドラえもん』『パーマン』など。

二十三日(火) 昭和十四年(九三九年)

ジグムント・フロイト(精神分析学者)

神経症研究、心的外傷論研究、自由連想法、精神分析を創始。著作に『夢分析』他。

二十四日(水) 明治十年(八七七年)

西郷 隆盛(政治家)

長州藩の木戸孝允と薩長同盟を結び、倒幕運動の中心人物になった。

二十五日(木) 宝暦十二年(七六二年)

山脇 東洋(医学者)

日本ではじめて人体解剖を行い『蔵志』という記録を残した。

二十六日(金) 明治三十七年(九〇四年)

小泉 八雲(作家)

本名、ラフカディオ・ハーン。日本に帰化して小泉八雲と名乗る。欧米に日本文化を紹介する著書を数多く残した。

二十七日(土) 大正六年(九一七年)

エドガー・ドガ(画家)

フランス印象派の画家らと同時期に活躍。パステルを使った肖像画で知られる。

二十八日(日) 友引 大正四年(九二五年)

斎藤 一(警察官)

幕末期に新選組の隊士として活動し、戊辰戦争では旧幕府軍に従い新政府軍と戦った。明治維新後は警視庁の警察官となった。

二十九日(月) 平成二十五年(二〇三三年)

山崎 豊子(作家)

『白い巨塔』や『沈まぬ太陽』など、巨大組織の暗部や戦争のむごさを浮き彫りにする小説を書き続けた。一九五八年に直木賞を受賞。

三十日(火) 宝暦十二年(七六二年)

ジャック・ダビエル(眼科医)

白内障治療として囊外摘出術を行ったことで有名。

祖父の葬儀で撮った6人の孫 19年後に祖母の葬儀で再現

2025年7月6日 まいどなニュース編集部

2005年の祖父（Sarryさんの父親）の葬儀の際に撮影された6人の孫たちの集合ショットを、19年経った2024年の祖母（母親）の葬儀の際に完全再現し、Sarryさんがビデオアバターとして2枚の写真を投稿したところ、「過去も現在もめちゃくちゃいい写真」「こういうのが撮れる家族や親戚がほしかった」と絶賛の声が集まりました。

Sarryさんと2人のお兄さんそれぞれが子どもたちを連れ、3家族が一堂に会したのは、19年前の祖父の葬儀。みんなで集まった記念にと、6人の孫たちだけで集合写真を撮ったそう。キリッとした表情の子、横を向く子、変顔をする子など、それぞれが自分らしい表情

たので看取ることができ、変な言い方にはなりますが葬儀の時の気持ちが違いました」（Sarryさん）

「私は三人兄妹で長兄とは7歳離れているので、長兄の子どもたちを自分の妹弟のように可愛がっていました。ですので、とくに長兄の子どもたちと私の子どもたちは今でも頻繁に会っています。（6人が）全員で集まるのはお正月やお盆くらいですね。母の通夜の後、私の息子と次兄の息子が2人で式場に泊まり込んで母を見守っていました。葬儀の受付も、2人でやつてくれましてよ」（Sarryさん）

19年が経ち大人になったお孫さんたちは、結婚したり就職したり、それぞれの道を進んでいると言います。「集合写真

にいる長兄の子ども2人は、現在は結婚して家庭を持っています。私の子どもたちは、就職してそれぞれ

地元を離れて暮らしています。次兄の子どもたちは、ひとりが今年就職し、もうひとりは就活中の学生です。子どもたちはすっかり大人になり、それぞれに増えた家族や、時には彼氏・彼女を連れてきて、みんなでごはんを作って食べることも。今でもワイワイ、ガヤガヤした雰囲気はまったく変わらず、楽しいです！」（Sarryさん）



2024年



2005年

日本では仏花の菊 オーストラリアでは プレゼントに

約4年前からオーストラリアで暮らす海外駐在員の妻、「おもち」さん。このほど夫の転勤が決まり、次の赴任先であるアメリカへ渡ることになった。別れを惜しむ友人たちからプレゼントされたのは、菊の花束でした。

日本で菊の花といえば、お墓や仏壇に供えるイメージ。しかしオーストラリアでは、母の日に贈る花なのだそうです。「こちらでは母の日の定番ということもあり、明るくて華やかなイメージに変わりました。母の日だけに限らず、ちょっとしたプレゼントにも選ばれているようです。オーストラリアの方は日常でも菊の花を渡しています。普段からスーパードなどもよく見かけます」（おもちさん）

おもちさん@mochi-mochi-aus

ほっぺりおタイム お葬儀面白エピソード

④8 年寄り扱いされるのが大嫌いで、耳も地獄耳だった父。臨終間際、兄弟全員で「おじいちゃん！おじいちゃん！」と大声で呼び続けたら「うるさい！」と震える声でうなった。

④9 健康オタクだった父、毎年欠かさず健康診断を受けていました。今年も検診後に出了出張先で急死し、葬儀後に診断結果が送られてきました。結果は「異常なし」。なのに死んじゃったねーと家族で苦笑いした。

⑤0 小さい頃、箸が苦手だった私、親戚の火葬でお骨拾いに駆り出され、滑りやすい長い箸で中々うまくつかめな。苦手なりにがんばっている、だんだん慣れてきたところで気も緩み、二の腕あたりの骨をつかんだあたりで「手羽先の三文字が頭をよぎり、笑いを堪えるのにまた手元が震え出した。



新ご供養アイテム あれこれ…



「鬼滅の刃」ローソク

株式会社アルマビアン

カ（東京都）はオリジナルグッズを展開する通販サイト「AMNIBUS」にてアニメ「鬼滅の刃」の京ロソクをオリジナルアイテムとして受注を開始しました。

鬼殺隊は「滅」マーク、竈門炭治郎は名前と日輪刀の鍔・羽織の柄、煉獄杏寿郎は名前と日輪刀の鍔・炎の模様をイメージしたろうそくにデザインしました。お部屋に飾ってインテリアとしても使用できるデザインに仕上げています。



2025年7月9日
株式会社 armabianca

移動可能な 遺体安置冷蔵庫

たつみ工業株式会社

（神奈川県）は、コンビニ冷蔵庫と並び「遺体安置冷蔵庫」「おくりこ」を製造販売して4年目となる今年、新たな遺体安置ソリューション「おくりこコンテナ」を開発し、フューネラルビジネスフェア2025年にて発表します。冷蔵コンテナを改造し、コンテナの利点である迅速な輸送・設置が可能な移動型の冷蔵安置庫を実現。大規模災害時の遺体保管問題への抜本的な対策となることを目指します。



2025年5月21日
@ Press (たつみ工業株式会社)

お湯で簡単！精進 料理ドライフード

5色（白黄赤青黒）の

色彩豊かな、海・山・畑の恵みを使用した。5辛と呼ばれる野菜（ねぎ、にら、にんにく、らっきょう、あさつき）は避ける、だしにも動物性の物は避け昆布だしを使用するなど、伝統に基づいたお霊具をお供えしていただけます。フリーズドライ製法を採用することにより、湯戻しするだけで簡単に誰でも伝統に基づいた精進料理をお作りいただけます。お下がりをお召し上がりください。



株式会社あみだ食品HPより

本棚に収まる供養箱

リルビースタイル（徳

島県）は、漆芸作家・泉谷麻紀子さんが手がけた「遠慮祈りの小箱／拭き漆・チェッカーラック」を販売開始しました。近年、仏壇がない家庭は半数を超えており、供養の多様化が進む中で、新しい祈りの場を提案します。広辞苑とほぼ同じ高さ約20cmに設計し、扉を開けば祈りの場に、閉じれば本棚にすっきり収まります。仏壇づくり40年の徳島市・山口木工による総無垢造りと、強度と美しさを両立する伝統の「シノ」加工を継承し、小さくても確かな祈りの場を形にしました。



2025年7月23日
PRTIMES（リルビースタイル）

新刊！ 葬儀関連書籍

新刊の売れ筋ランキングから
葬儀関連書籍2冊をご紹介します。



「アフターブルー」

著者／朝宮タ
出版社／講談社・文芸

人は死については考えることができる。悔やんだり、悲しんだり、意味付けたりできる。しかし、死体なくして、死を受け止めることは難しい。ここに葬儀というものの意味があり、本書の主題がある。納棺師たち、とりわけ痛ましくも損壊してしまった遺体を扱う部署の物語だ。その描写はすさまじく、この新人作家の書きえないものを書く力量に圧倒される。



「喪の途上にて」

著者／野田正彰
出版社／岩波書店

かけがえのない人の突然の死を、遺された人々はどうのように受け容れるのだろうか。航空事故史上最悪の惨事となった1985年の日航ジャンボ機墜落事故や上海列車事故など大災害の遺族たちの喪の過程をたどる。夫の遺体を取り戻すために奔走した妻、亡くなった夫の夢を見る妻など、一人ひとりの想いに寄り添い、悲しむことの意味を問う。

今日は 何の日？

9月(長月・September)

1日(1960年)
防災の日

1923年の同日発生した関東大震災の大惨事を忘れないようにと国土交通省が制定。

2日(1982年)
**リニアモーターカー
が有人走行**

国鉄が宮崎県日向市のリニア実験線で開発中の磁気浮上式リニアモーターカーが、世界初の有人走行に成功。

3日(1981年)
**女子差別撤廃
条約発効**

1979年12月に行われた国際連合第34回総会で採択され、1981年に発効した。

4日(1994年)
**関西国際空港
開港**

大阪府泉佐野市に開港。日本初の24時間運用空港であり、すべてが人工島からなる海上空港としても日本初。

5日(1977年)
**王貞治が
国民栄誉賞**

同年9月3日にホームラン世界新記録を達成した王貞治選手に、国民栄誉賞が贈られる。

6日(2006年)
**悠仁親王殿下
ご誕生**

文仁親王妃紀子殿下が悠仁親王殿下をご出産され、皇室としては41年ぶりとなる男児の誕生となった。

7日(1960年)
**男子体操
初の金メダル**

ローマで開催された夏期オリンピックで、日本の男子体操が団体体操で初めて金メダルを獲得。

8日(1665年)
国際識字デー

当時のイラン国王が、軍事費の一部を識字教育に回すよう提唱したことを記念して制定された。

9日(1948年)
北朝鮮成立

ソビエト連邦の占領統治が終了し、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)が誕生。初代主席には金日成が就任。

10日(1960年)
**カラー TV
放送開始**

東京、大阪の5局で本放送を開始。放送時間はNHKで1時間、民放で2時間40分程度であった。

11日(1900年)
**日本初の
公衆電話設置**

東京・上野駅と新橋駅の構内に日本初の公衆電話が設置される。当時は自動電話と呼ばれた。

12日(1940年)
**ラスコー洞窟で
洞窟壁画発見**

フランスのラスコー洞窟にて、1万5千年前に描かれた洞窟壁画が発見される。

13日(1985年)
**スーパーマリオ
発売**

任天堂がファミコンソフト「スーパーマリオブラザーズ」を発売。全世界で4,024万本の売り上げを記録する。

14日(1960年)
**石油輸出国機構
(OPEC) 発足**

石油輸出国の利益を守るため、イラン、サウジアラビア等の5カ国により発足。現在の加盟国は12カ国。

15日(1958年)
**日本初の
缶ビール登場**

朝日麦酒(現在のアサヒビール)が日本初となる缶入りビール「アサヒゴールド(缶)」を発売。

16日(1948年)
マッチの日

配給制だったマッチの自由販売が初めて認められたことを記念して制定された。

17日(1964年)
**モノレール
開業記念日**

日本で初めて、東京の浜松町〜羽田空港間で開業された。開業は東京オリンピック準備の一環であった。

18日(1971年)
**カップヌードル
発売**

日清食品が世界初のカップ麺となる、「カップヌードル」を発売。現在世界80カ国で発売されている。

19日(1991年)
**アイスマン
発見**

アルプス山脈の水河で約5300年前の男性のミイラ「アイスマン」が発見される。

20日(1519年)
**マゼランが
世界一周航海**

マゼランが5隻の軍艦・265人とともにスペインを出国。1522年に史上初の世界一周を成し遂げた。

21日(1988年)
B'z デビュー

日本で最もアルバムを売り上げたアーティストとしてギネス世界記録に認定されている。

22日(1887年)
**孤児教育会
創設**

石井十次が岡山市内に、日本初となる孤児院「孤児教育会(後の岡山孤児院)」を創設する。

23日(1871年)
**散髪脱刀令が
布告**

明治政府によって布告され、髪型については勝手にし、華族、士族は刀を差さなくても構わないとした。

24日(1965年)
**みどりの窓口
開設**

国鉄が指定券発売窓口「みどりの窓口」を全国の主要152駅と日本交通公社の83カ所の営業所に開設。

25日(1985年)
**藤ノ木古墳
発掘**

未盗掘で埋葬当時の姿がほぼそのまま残っており、当時の埋葬儀礼を解明する上で貴重な資料を提供した。

26日(1978年)
**日本語ワープロ
発売**

東芝が世界初の日本語ワードプロセッサ1号機を製品化し、発売する。価格は1台630万円で重さは220kg。

27日(1917年)
**日本初の女性
ドライバー誕生**

栃木県の女性(当時23歳)が自動車運転免許試験に合格。これに由来して「女性ドライバーの日」が制定される。

28日(1979年)
**NEC が
パソコンを発売**

日本電気(NEC)がパーソナルコンピュータ「PC-8000シリーズ」を発売。パソコンブームの火付け役となった。

29日(1918年)
**本格政党内閣
成立**

原敬が初めて、衆議院に議席を持つ政党の党首という資格で首相に任命。原内閣が成立した。

30日(1992年)
**日本最初の
ホームページ公開**

高エネルギー物理学研究所の森田洋平が作成したウェブページが公開され、日本最初のホームページとなる。

